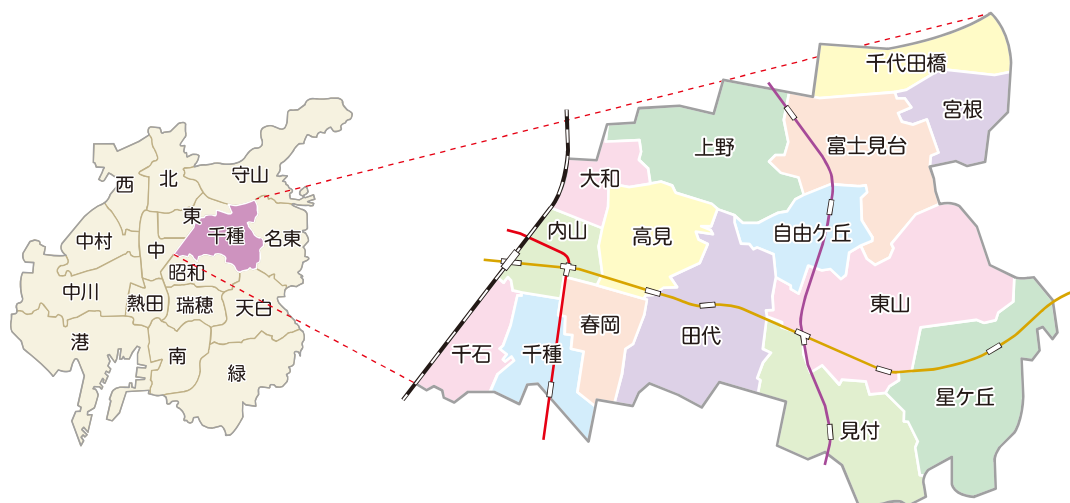


2 千種区ってこんなまち

千種区は住環境・商業・自然・教育がバランスよく
調和したまちとして発展しています。

- 地下鉄が3路線11駅、JR中央線が1駅あり利便性に恵まれています。
- 古くからの閑静な住宅地が広がる一方、新しいマンションも増えています。
- 今池・本山・星ヶ丘地区を中心に商業が発展し、人気の飲食店や商業施設があります。
- 日泰寺や揚輝荘など歴史的建造物が多く残されています。
- 約400ヘクタールの自然豊かな「なごや東山の森」が広がり、東山動植物園、平和公園など豊かな自然が残されています。
- 多くの高校や大学があり、文教地区にふさわしい環境をつくりだしています。



日泰寺



星ヶ丘の商業施設



なごや東山の森



東山動植物園

3 数字から見る千種区の特徴

(1) 数字から見る千種区

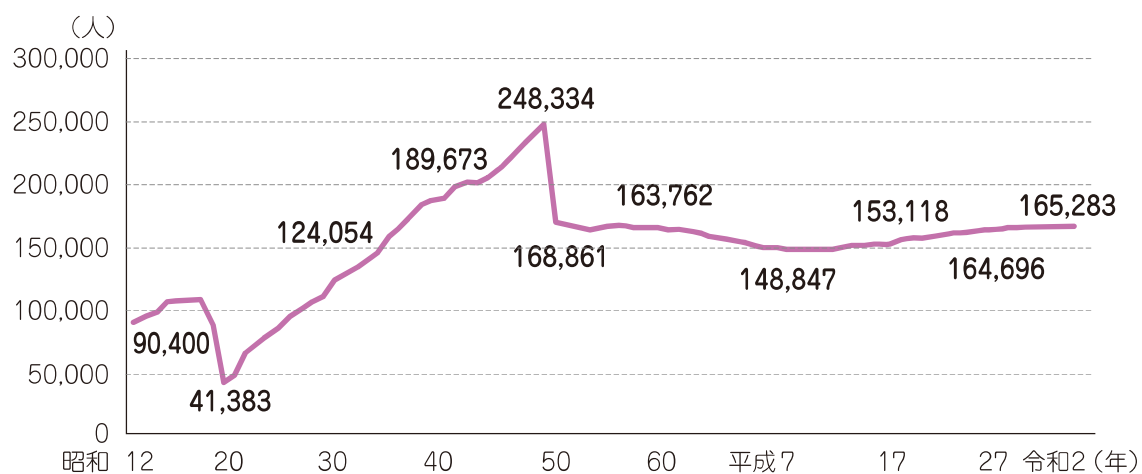
(○の数は16区中順位)

区 分	千 種 区	名古屋市	時 点	
面 積	18.18km ² ⑧	326.50km ²	令和2年4月1日	※1
人 口	165,283人 ④	2,324,877人	令和2年4月1日	※1
世帯数	87,728世帯 ③	1,122,648世帯	令和2年4月1日	※1
転入者数 転出者数	14,089人 ② 13,416人 ①	172,264人 160,337人	平成31年4月～ 令和2年3月	※1
外国人人口	6,731人 ④	87,084人	令和2年4月1日	※2
大学数 大学学生数 高校数 高校生徒数	5校 ① 24,044人 ② 9校 ① 10,287人 ①	31校 104,829人 63校 66,186人	令和元年5月1日	※3
都市公園面積	206.39ha ①	1,301.98ha	平成31年4月1日	※4

出典:統計なごやWeb版

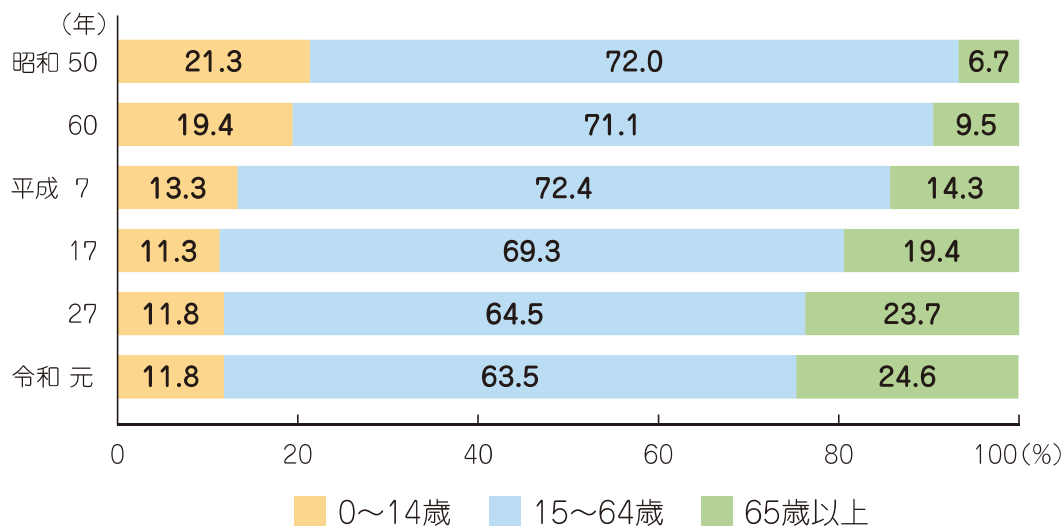
※1: 毎月1日現在の世帯数と人口 ※2: 外国人公簿人口 ※3: 学校基本調査 ※4: 名古屋市みどりの年報

■ 千種区の人口の推移 (各年4月1日現在)



千種区の人口は、昭和12年には約9万人でしたが、太平洋戦争による影響などにより昭和20年頃大きく減少しました。その後復興とともに増え続け、昭和49年にピークを迎えました。昭和50年に猪高地区が千種区から分区した以後は、緩やかな人口推移となっています。

■ 千種区の年齢区分別人口の推移 (各年10月1日現在)



出典:「千種区の世帯数と人口(令和元年人口動向調査)」より作成

千種区の年齢区分別人口の推移を見ると、0～14歳の年少人口は近年横ばいで推移しており、15～64歳の生産人口は減少傾向にある一方、65歳以上の高齢者人口は年々増加しています。長期的な少子化傾向もあり親となる世代の人口も減少していることから、高齢化が進んでいます。

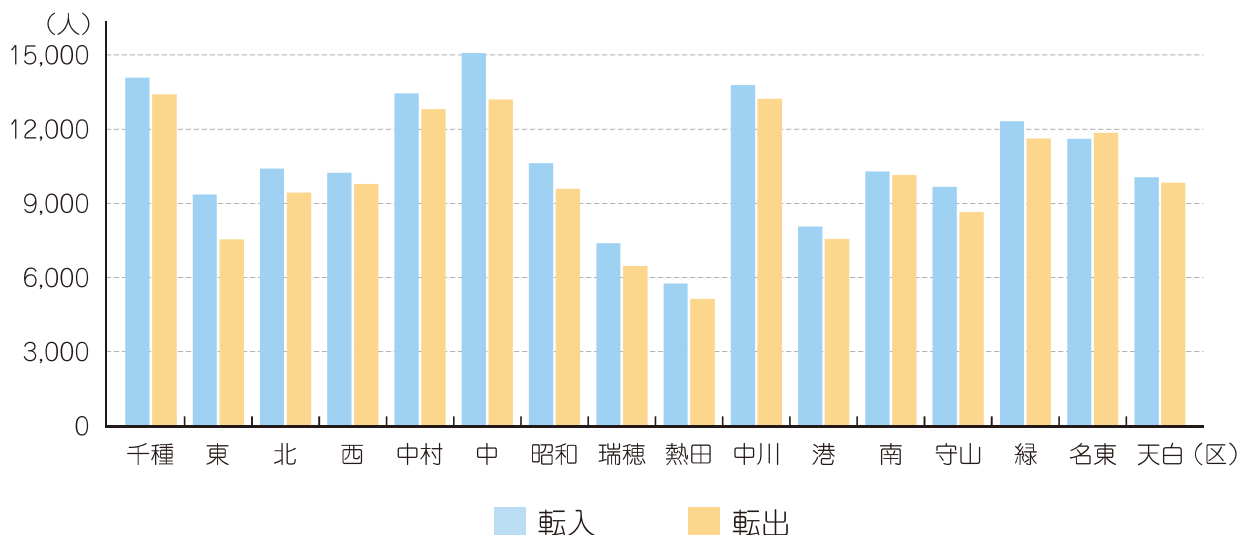
(2) 千種区の特徴

住民の異動が多いまち



転入者は年間約1万4千人で16区中2番目、転出者は年間約1万3千人で16区中最も多く、住民の異動が多いことが特徴です。

■ 転入転出者数 (平成31年4月～令和2年3月)



出典:統計なごやWeb版「毎月1日現在の世帯数と人口」より作成

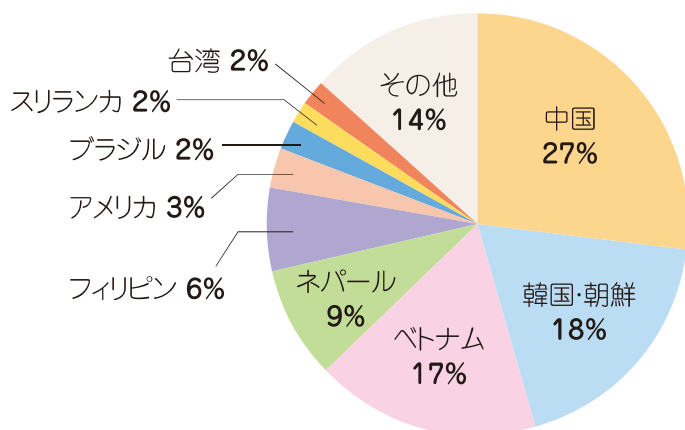
外国人が多く暮らすまち



外国人の数が16区中4番目となっており外国人が多く暮らすまちです。

国籍別の内訳では、中国、韓国・朝鮮に次いで、ベトナム、ネパールが続いています。特にベトナムは、16区中で最も多いのが特徴です。

外国人の国籍別内訳 (令和2年4月1日現在)



国 名	人数(人)
中 国	1,826
韓国・朝鮮	1,243
ベトナム	1,171
ネパール	583
フィリピン	419
アメリカ	200
ブラジル	156
スリランカ	123
台 湾	116
その他	894
合 計	6,731

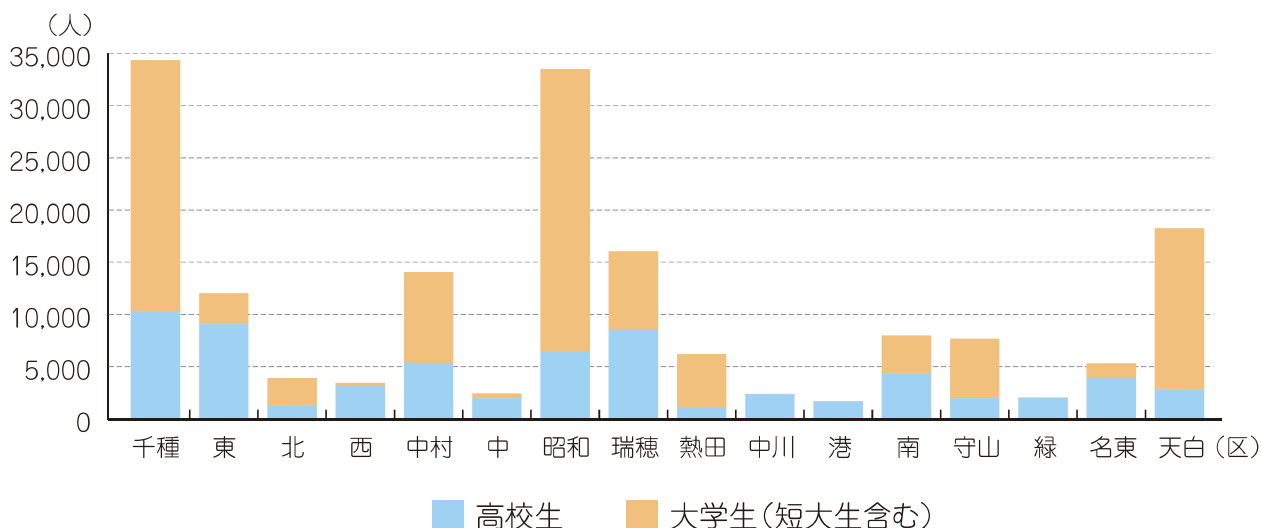
出典:統計なごやWeb版「外国人公簿人口」をもとに千種区作成

わかものが多く活動するまち



高校が9校、生徒数が約1万人で16区中最も多く、大学が5校、学生数が約2万4千人で16区中2番目に多く、わかものが多く活動するまちです。

高校生・大学生(短大生含む)の数 (令和元年5月1日現在)



出典:統計なごやWeb版「学校基本調査」より作成